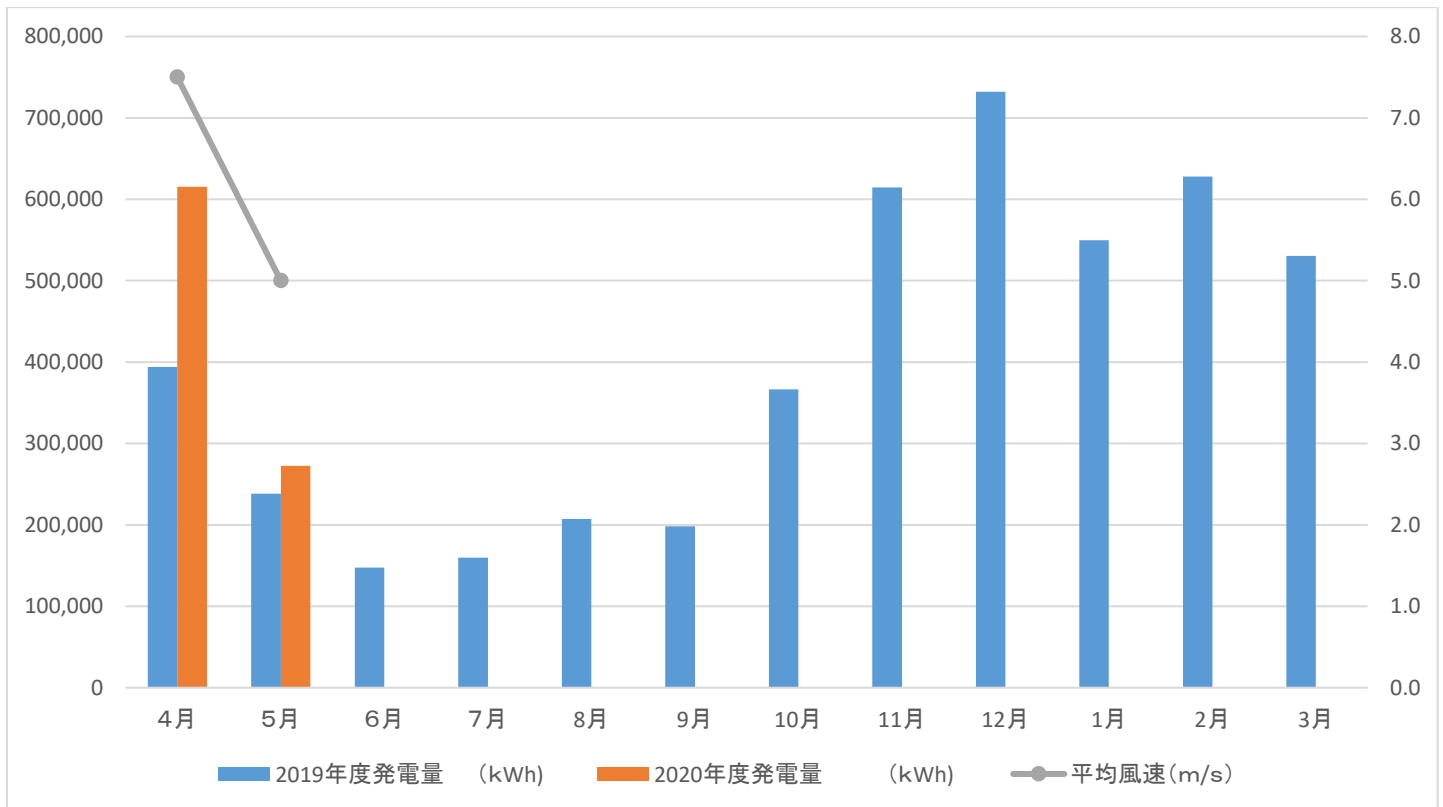


秋田県にかほ市に生活クラブ東京・神奈川・埼玉・千葉が建設した生活クラブ風車「夢風」に関するニュースをお届けします。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-6-9 大内ビル3F 一般社団法人グリーンファンド秋田

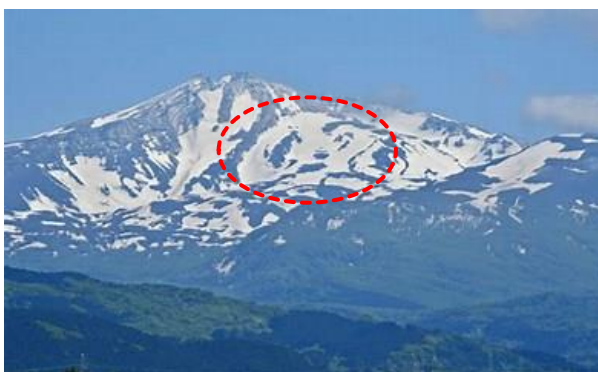
発行責任者 半澤彰浩(代表理事) 編集責任者 鈴木伸予

○ 2020年度発電実績



5月度運転状況について

- 風況は前年に比べ0.3m/s高くなりました。
- 5月は、風車の8.0年次点検と変電設備の年次点検を行いました。



鳥海山の「パンダ」見えますか？
今年も夏を告げる雪形が浮かび上がったとのことです。

| | 発電量 (kWh) | 平均風速 (m/s) | 稼働率 (%) |
|-----|-----------|------------|---------|
| 4月 | 615,129 | 7.5 | 99.1 |
| 5月 | 272,629 | 5.0 | 94.0 |
| 6月 | | | |
| 7月 | | | |
| 8月 | | | |
| 9月 | | | |
| 10月 | | | |
| 11月 | | | |
| 12月 | | | |
| 1月 | | | |
| 2月 | | | |
| 3月 | | | |

第12期定時社員総会を開催しました

5月28日に予定していましたグリーンファンド秋田の社員総会を書面議決で行いました。代表理事の半澤彰浩より社員に対して総会議案を提案し、議決権のある社員、生活クラブ生協・東京、生活クラブ生協・神奈川、生活クラブ生協・埼玉、生活クラブ生協・千葉、NPO法人北海道グリーンファンド、(株)市民風力発電の全員から同意の意思表示を書面でうけたので、社員総会があったものとみなされました。

1号議案は、2019年度事業活動報告と決算書類及び剰余金処分案が承認されました。2019年度は順調に稼働したことから、剰余金処分として修繕積立を行いました。

2号議案は、2020年度事業方針と予算案が承認されました。基本方針では、生活クラブ風車建設運動が始まり10年の成果を踏まえて、今年度は次の10年に向けた新たな取り組みのスタートとしますとしました。2020年度年間発電量473万kWhを計画します。

3号議案では、新たな監事として、生活クラブ神奈川の希代監(きたい かん)常勤理事が選任されました。

<社員紹介>



NPO 法人北海道グリーンファンド

NPO 北海道グリーンファンドは、生活クラブ生協・北海道の脱原発運動の流れから、1999年7月に設立されました。その設立趣意書には「現代社会の異常なほどのエネルギー消費は、すでに限界に達しつつあることは誰もが気づき始めています。このまま大量に生産し、消費し、廃棄する社会のあり方を続けていけば、まちがいなく21世紀には限界を越え、地球環境とあらゆる生命の破滅的な危機に向かわざるをえません。では、そうした危機から回避するための社会とは、どういう社会なのでしょう。それは、社会全体でエネルギーの消費を抑制、削減し、自然エネルギーの利用を大胆にすすめる社会です。そして、そうした社会をつくるためにいま必要なことは、市民の手によるエネルギーづくりの実践です。つまり市民自らエネルギー消費を抑制し、自ら資金を拠出して環境負荷の少ないグリーンな電力を生産することで市場を動かし、そうした電力を市場の主役に育てようという実践です。また、そのような実践をもってする電力事業を中心とした社会制度変革のための政策提案です。地球温暖化もない、原子力にも頼らない持続可能な社会を、市民自らの手で創り出していくために北海道グリーンファンドを設立します。」とあります。

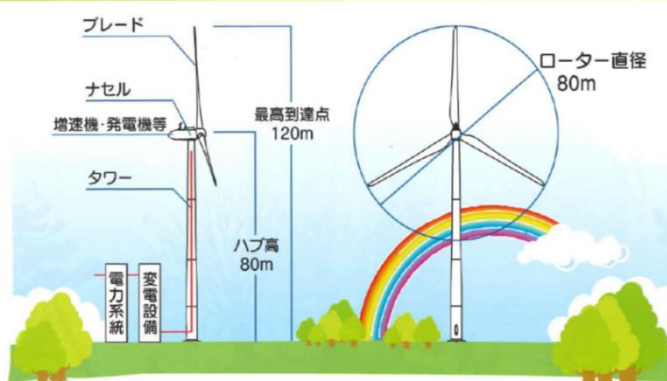
株式会社市民風力発電は、2001年2月に風車建設事業のために設立されました。この年の9月に、初めての市民風車「はまかぜ」ちゃんが誕生し、2018年末で30基の市民風車が稼働しています。

8.0年次点検を実施しました

生活クラブ風車では、年次点検、半年点検、月次点検を実施しています。

5月11日～15日に、風車の8.0年次点検を(株)市民風力発電3名と協力会社2名で実施しました。点検は風車のブレード、増速機、発電機、PCS、主軸、ブレーキ、油圧ユニット、ナセル、タワーなどすべてについて200項目ほどを確認します。

風力発電機のしくみと各部の名称



風力発電設備の部品点数は約1万、ギアや発電機など回転系の部品も多いため、丁寧なメンテナンスを実施し、事故を未然に防ぐよう保守管理を徹底しています。

夢風ブランド品の共同購入

生活クラブ東京、神奈川、埼玉、千葉では、2020年度も年間を通じて、生活クラブ風車「夢風」を縁に秋田県にかほ市の生産者と組合員が開発した「夢風ブランド品」の共同購入を計画しています。

班個配では6月に、夢風ブランド品の伊藤製麺所の「タラーメン」、三浦米太郎商店の「はたはたおいる漬け」、日南工業の「鱈しょつつる」、飛良泉本舗の「純米大吟醸夢風」に加えて、にかほ市の物産で人気のある伊藤製麺所「象潟うどん」、四つ葉ネットワークの「無添加甘酒」の取り組みを行いました。注文数は、昨年同時期の数よりどの品目も多く、特に「はたはたおいる漬け」は2倍以上となり好評でした。

また、注文チラシでは、夢風で発電した電気を組合員宅に供給している「生活クラブでんき」も作り手がみえる電気としてアピールしました。

東京、神奈川、千葉のデポーでも年間を通じて夢風ブランド品を取り組んでいます。6月は夢風ブランド品4品目すべてを取り組みました。

5月4回(C週) 生活クラブ生活協同組合 東京

風車のまち・にかほ市の生産者とつくった

秋田県 にかほ市

生活クラブは再生可能エネルギー100%の未来をめざし、2012年、秋田県にかほ市に「生活クラブ風車・夢風」を建設しました。それをきっかけに、にかほ市の物産品を生かした消費材を、組合員が開発しています。ぜひお試しください。

化学調味料不使用！ だから旨味が際立ちます

スープは、うま味成分が豊富な秋田産にかほ市の特産品「昆布」や「わかめ」に加え、化学調味料を一切使わず仕上げました。片やむねあめ味噌で仕上げたスープは、食卓に彩り豊かな味わいをもたらす味わい豊かなスープです。

101974 タラーメン醤油味 600円(税込) 340円(税込) 67円(税込) 伊藤製麺所

組合員の声を生かして完成したオリジナル！

このタラーメンは、私たち生活クラブ東京の組合員が地元にかほ市の生産者、食の経験豊富な日南工業と協力して開発したものです。伊藤製麺所独自の「昆布」の旨味をベースに、新鮮な昆布を乾燥し、さらに塩、醤油の旨味を加えて化学調味料を一切使わずに仕上げました。食卓に彩り豊かな味わいをもたらす味わい豊かなスープです。

大人好みのスモーキーな香りのパスタにも

101991 はたはたおいる漬け 185g 619円(税込) 105円(税込) 伊藤製麺所

申込方法 注文番号が6桁の届目は、注文番号の6桁番号記入欄に注文番号と申し込み数を記入してください。

申込期 5/18(月)～5/22(金)

配達 6/8(月)～6/12(金) 6月2日

※この注文では金額5月4回を選択してください。

この口ごぼは夢風ブランドの印です
「夢風」ブランドは夢風建設をきっかけに、にかほ市の生産者と共同でつくったオリジナルブランドです。組合員が企画・開発に関わっています。

ほかにもいろいろ 買ってください

5月4回(C週)

エネルギーの産地から届く！
豊かな自然が育てたおいしさ

オリジナルの消費材「夢風」ブランド品に加え、年に一度の高品質な、にかほ市で獲られている人気の特産品も紹介しています。この機会にぜひどうぞ。

純米大吟醸ならではのふくよかな香りとやさしい甘み

101966 純米大吟醸 夢風 1.850円(税込) 2,035円(税込) 飛良泉本舗

ちょい足しでグッとよまみが増す！ 万能調味料

101982 だしよつる 940円(税込) 1,015円(税込) 日南工業

冷やし甘酒もおすすめ！

101958 無添加甘酒 363円(税込) 392円(税込) 日南工業

つるんとしたのどごしの熟成うどん

101940 象潟うどん 194円(税込) 210円(税込) 伊藤製麺所

作り手がみえる「生活クラブでんき」をはじめませんか？

生活クラブは、化石燃料や原発に頼らない再生可能エネルギー社会へのシフトをすすめています。再生可能エネルギーに切り替えることは、風車のまち、にかほ市をはじめとしたエネルギー産地への支援にもつながります。食べ物と同様、でんきの作り手と顔の見えも関係づくりをはじめませんか。

POINT 1 手続きはシンプル 契約切替に必要な手続きは生活クラブエネジーがすべて行います。

POINT 2 料金は原則変わりません* 基本料と使用量によって変わる段階の料金制。電気事業者の料金設定です。

POINT 3 電気の安定性は手問いらす 電力会社を変更しても、今までと変わらず電気が使われています。

POINT 4 切替の手間がほとんどありません。お申し込みから解約までの解約金が発生しません。

6月から期間限定キャンペーンが始まります。詳しくは5月4回配布のOPINIONチラシをご確認ください。

Webならカンタンにお申し込みできます！

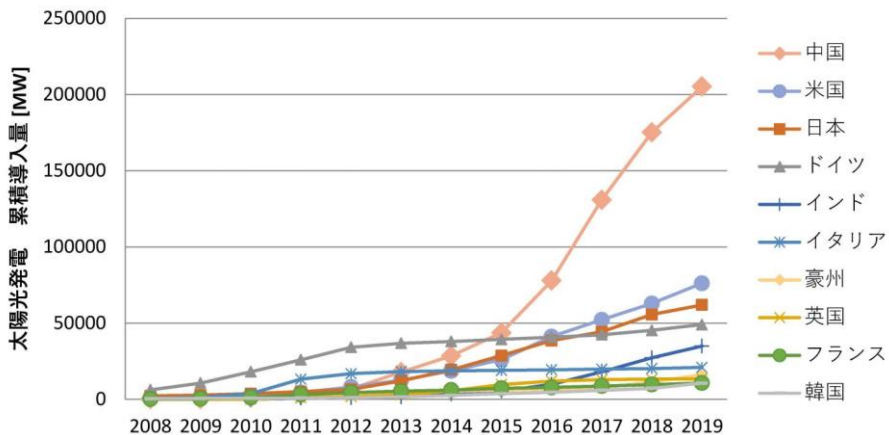
生活クラブエネジー コールセンター 0120-112-075

生活クラブ

コラム 世界の自然エネルギーとグリーン・リカバリー ～世界各国の最新トレンド（2019年）～

認定 NPO 法人 環境エネルギー政策研究所 主任研究員 松原弘直

「新エネルギー新聞」2020年(令和2年)05月25日付より転載（一部抜粋）



急成長が続く世界の太陽光発電

新型コロナウイルスの影響で世界全体の経済活動が停滞し、一時的に化石燃料の消費量が減少することで温室効果ガス（GHG）の排出量も減っています。しかし、このコロナ後の回復（リカバリー）の過程において積極的に自然エネルギーを取り入れた「グリーン・リカバリー」が国際自然エネルギー機関（IRENA）の行動連合（Coalition for Action）

などから提案されています。さらに IRENA 行動連合では、自然エネルギー100%やコミュニティエネルギーに関する提言のレポートもリリースしています。

世界中で自然エネルギーが急成長するなか、すでに主力電源となっている水力発電や風力発電に続き、太陽光発電の導入が世界各国でさらに進んでいます。IRENA では世界各国の自然エネルギー発電設備の過去10年間のトレンドをまとめたレポートを毎年発行しています。

それによると世界全体の自然エネルギーによる発電設備は累積で25億kW（2.5TW）に達し、2019年には1年間で1億7,500万kW導入されて約7%増加しました。この累積導入量は全世界の発電設備の約3分の1にすでに達しています。2019年には世界全体で1年間に導入されている発電設備の約75%が自然エネルギーとなっており、さらにその9割近くを太陽光（約55%）および風力発電（約34%）が占めています。

世界全体の水力発電の設備容量は約13億kW（1.3TW）に達し、すでに原子力発電（約4億kW）の3倍以上になっています。風力発電も年間導入量が約6,000万kWで、累積では原発の約1.5倍以上の約6億kWに達しています。太陽光発電は、10年前の2010年には世界全体でわずか4,000万kWだった累積導入量が2019年末には前年から約1億kW増加して6億kW近くに達し、10年間で15倍以上になっています。すでに風力発電に続いて太陽光発電の設備容量も2017年末には原子力発電の設備容量を超え、風力と太陽光を合わせた設備容量が2019年末には原発の3倍以上の12億kW

（1.2TW）を超えてさらに増加しています。太陽光発電の累積導入量では2015年以降、中国が世界第1位となっており、2018年に国レベルの買取制度が中断したにも関わらず、さらに導入が進んでいます。すでに中国が、世界の太陽光発電の年間導入量の3分の1近くを占め、約3,000万kW（30GW）を1年間で導入して累積導入量でも世界第1位です。[上：図1=国別の太陽光発電の累積導入量のトレンド（出所：IRENA データ等より ISEP 作成）]

その結果、2019年末までに中国は累積導入量で2億kW（205GW）を超え、圧倒的な世界第1位となっています（図1）。米国の累積導入量については、米国太陽光産業協会（SEIA）からの発表では、2019年末には7,700万kW（77GW）になり、世界第2位となっています（IRENA のデータでは約6,000万kWで第3位）。これに日本が約6,200万kWで続き第3位（IRENA のデータでは第2位）となっています。